



1学期もあと少しになりました。1学期の二中図書館は、昨年より活気が感じられました。貸出冊数はほぼ変わりませんが、閲覧室で本を読んだり、本棚を見てまわったりしに図書館を訪れる生徒が増え、図書当番がカウントする日ごとの入室数が50人を超える日もありました。昨年は多くて30人超えだったので、驚いています。これはまさしく、図書当番が毎日図書館を開けて、いつも図書館が開いている効果が大いのではないのでしょうか。また、昼休みの様子を見ていて、声かけをしている人をよく見かけます。図書室に入って「こんにちは」、カウンターでの「返します」「借ります」、図書当番の「〇月〇日までです」。決まった流れではありますが、無言でやりとりするよりも明るい雰囲気になります。2学期の利用にも期待しています。

1学期の図書館利用状況（6/27時点）

貸出冊数

1,353冊

貸出ベスト1

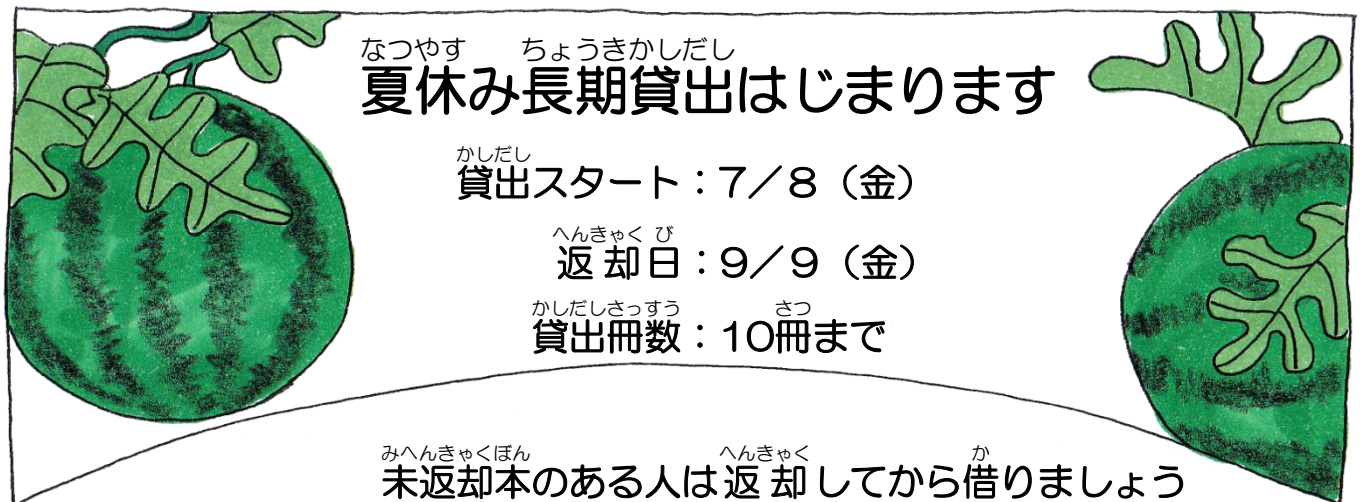
『同志少女よ、敵を撃て』逢坂冬馬／早川書房／913ア

貸出回数6回

『嘘つきみーくんと壊れたまーちゃん2』入間人間／メディアワークス／913イ2

— 新しい本が続々 —

1学期、二中図書館に新しい本が142冊入りました。図書委員会の行った「学習に役立つ本総選挙」〈本の部〉2位に選ばれた『小説はたらく細胞』ノベライズ版1～3巻が入ってきています。貸出中になることも多いので、予約をしてみませんか。



なつやす ちょうきかだし
夏休み長期貸出はじまります

かだし
貸出スタート：7/8（金）

へんきゃくび
返却日：9/9（金）

かだしさっすう さつ
貸出冊数：10冊まで

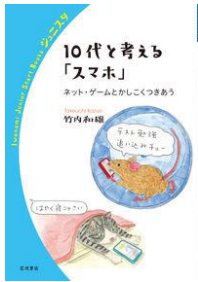
みへんきゃくほん へんきゃく か
未返却本のある人は返却してから借りましょう

夏休み、二中図書館は閉館します。

公共図書館を利用し、夏休みの宿題の調べものや読書を楽しんでください。



いつもよりじっくり考える時間がある夏休み。身近になった「スマホ」自分の取り込んでいる「情報」について見つめ直してみませんか。



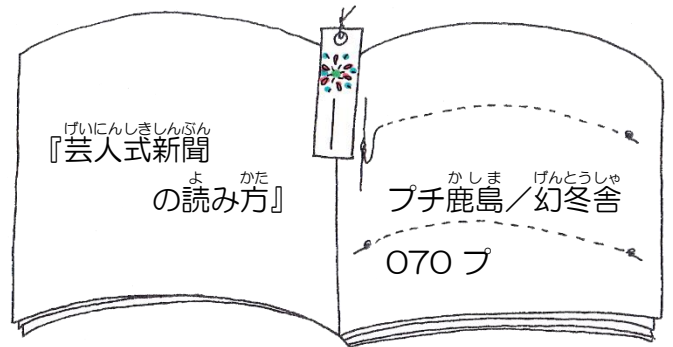
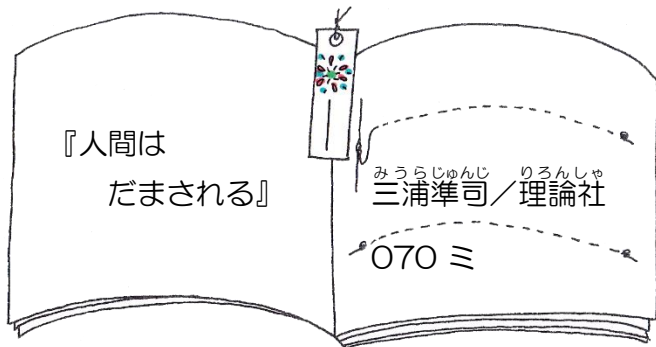
『10代と考える「スマホ」』
たけうちかすお いわなみしよてん
竹内和雄／岩波書店／547 夕



『スマホ脳』
アンデシュ・ハンセン
しんちょうしゃ
新潮社／491 八

〔内容〕元中学校教員が、10代を取り巻くネット環境の問題点やリスクについてわかりやすく説明。スマホを禁止するより賢く使うことを提案している。
〔感想〕実際の中学生とのやりとりも載っていて、リアルな声が参考になります。親子で読むのもオススメです。

〔内容〕11歳児の98%が自分のスマホを持っているスウェーデンで、ここ10年、心の不調で受診する人が特に若い人の間で増加している。アップル社の創業者スティーブ・ジョブズが、10代のわが子に対してスクリーンタイムを厳しく制限していた理由とは？1 スマホが私たちの脳に与える影響を、さまざまな研究結果とともに解説した1冊。
〔感想〕スマホを使うリスクに目をつむってきたことを改めてつきつけられました。みなさんは大丈夫ですか。



※ 書影の掲載ができませんでした。

〔内容〕あふれる情報とのつきあい方を10代向けにジャーナリストが伝授！フェイクニュースを見分けるポイントがわかる1冊。
〔感想〕ふりがなも多く、丁寧でわかりやすい文章です。情報をSNSでシェアする前に、ぜひ読んでほしいです。

〔内容〕14紙の新聞読み比べが趣味である著者が、各メディアの特徴をおじさんに擬人化して説明。政権との距離やスポンサーとの関係で報じ方も変わることなど実際の報道をもとに読み解く。
〔感想〕いろんな新聞を読みたくなります。著者のユーモアと太いものに巻かれない精神が伝わってきます。

7月の展示（4日～）は、パレットリーディングという色のイメージで本をわけた展示をします。今回は「チャレンジや情熱の赤」「わくわくした楽しい気分になる黄色」「自然やゆったりのにびりした緑」「落ち着いた切なさや海や空の広大さの青」の4色のイメージをもつ本の展示です。色から選ぶ読書体験をしてみませんか。